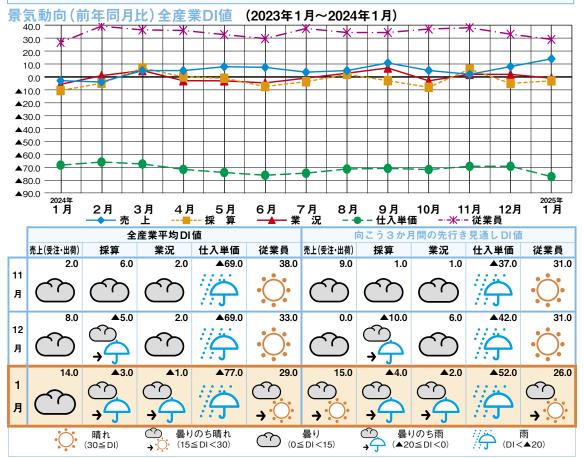
## 新潟商工会議所 早期景気観測調査結果

## 【1月の概要】

直近の景況感を示すDI値は、「売上DI」が6.0ポイント、「採算DI」が2.0ポイント改善した。「従業員DI」は需給均衡局面へと4.0ポイント改善した。 方、「業況DI」が▲3.0ポイント、「仕入単価DI」が▲8.0ポイントと悪化。「業況DI」はプラス水準からマイナス水準へ転じた。「仕入単価DI」は ▲77.0ポイントと、過去1年間の最低水準となった。

先行き見通しを示すDI値は、「売上DI」が15.0ポイント、「採算DI」が6.0ポイント改善。「従業員DI」は需給均衡局面へと5.0ポイント改善した。 一方、「業況DI」は▲8.0ポイント、「仕入単価DI」は▲10.0ポイントと悪化。「業況DI」はプラス水準からマイナス水準へ転じた。 コメントでは、引き続き物価・エネルギーコスト・人件費の上昇に苦しむ声が多くあり、厳しい経営環境が続いている。また、人手不足に加え、

感染症の流行が業務に支障をきたしているとの声が見られる。



## 近 価 行多 バ ギ H D I 件費 は 0 中国 H 亰 道 示 症 0 仕 J 畄 佃 走 Ι 声 は 寄 也 南南 5 れ

## 寄せられた主なコメント

機械メーカーでは今年4月より10%程度価格がアップするとのこと。当然、関連の材料費も値上げとなり、結果として顧客の設備投資控えに繋がり、零細企業の商状が悪化する。**設備・管工事業**) 設 工事量はあるが、人材不足で全ての工事を請けられていないのが現状。 人を雇うにもお金をかけて募集しなければならず、採算面で負担になっている。**(電気工事)** 诰 年末に中途採用で社員が1人増えた。2月にもう1人社員紹介で入社する予定。2人とも40歳前後で経験なしであるが、これからが楽しみ。**(板金・溶接)** 卸 今月の売上は低調となる模様。今後の降雪量の増加等悪天候による影響が大いに気がかりである。**(青果)** 売 光熱費や生活必需品などの継続的な物価上昇に対して、実質賃金の上昇が伴っていない。それに加え、人件費や物流コストも上昇している。**(ホームセンター)** 売 今年の年末年始は休日が長く、人流は期待外れであった。政府の補助策が終了し始めてきたこともあり、燃料費などの高騰で苦しい。**(タクシー)** インフルエンザ、コロナウイルスの感染拡大による乗務員の欠勤が営業収益の減少に直結する。(タクシー) -ビス業 年末からの9連休が好影響となり個人需要が大きく伸長したが、各種コストも上がり続けていることで、増益基調とは言えない状況である。(ホテル) 年末年始でインフルエンザに罹患した社員や、社員の家族もいるため休む人が増えている。新年会のシーズンに入り、更にインフルエンザが増えていかないか心配。**(生命保険)** 

